

親綱支持用ベルト

特徴

- 親綱用ピースが不要で柱の断面を選ばず取付可能です。
- メッキ柱などで親綱ピースが取り付けられない箇所やピースの溶接漏れが発生した際にご活用いただけます。
- 取扱いが簡単で機能性に富みます。
- コーナー金具や緊張器にマグネットを取り付けており、仮固定が可能で簡単に設置することができます。



商品仕様

親綱支持用ベルト

ベルト幅(mm)	50	
有効長さ(m)	3	4
ベルトの破断強度(kN)	62.3	
ベルトの破断伸度(%)	3.4	

使用基準・使用方法

- 使用スパンが10mを超える場合は中間に親綱支柱を設置し、10m以下のスパンで使用してください。
- 1スパン毎に1セットの親綱を使用してください。
- 1スパン1人で使用し、2人以上での使用はしないでください。
- 溶接・溶断作業を行う場合、ベルトは20cm以上上部に離して設置してください。
- 鉄骨柱の全出隅にD環を取り付けてください。
- ワイヤロープは使用しないでください。
- D環1個に掛ける親綱は1本以下にしてください。
- 300mm幅以上の柱で使用してください。

注意事項

- ・親綱等のフックを複数掛けしないでください。
- ・ワイヤロープを使用しないでください。
- ・本製品を取り付けるポストの全てのエッジ部分にコーナーD環を取り付けてください。
- ・親綱ロープはベルト部に直接掛けしないでください。
- ・使用時に溶接、溶断火花が当たらないようにしてください。
- 【次に該当する本機器は使用しないでください】
- ・落下衝撃を受けたもの。
- ・ベルトを緊張することができないもの。
- ・ベルトに焼け焦げ等の損傷や塗料、汚れ等の付着による硬化があるもの。
- ・ベルト緊張器及びD環が変形、腐食等の損傷をしているもの。また、磁石の働かないもの。